

2. 心理学統計法 2問 (出題率 1.3%)

ブループリント大項目の⑤

問題 No	解答 No	科目	項目	正解	5894人 再現正答率
41	41	心理学統計法	重回帰分析	2	7.9
113	113		仮説検定	1	30.6

NO41 重回帰分析

全体正答率 7.9% (但し肢の解釈によっては31.0%、誤った受験生は誤答2肢に割れた)

重相関係数 (重回帰分析により算出されるもの) の説明を求める問題。

説明変数間の相関係数, 説明変数と予測値との相関係数, 基準変数と予測値との相関係数など

【正解】 基準変数と予測値との相関係数である。

●コメント 統計の基本用語の問題。

NO113 統計的仮説検定 全体正答率 30.6% (受験生の約半数が誤答肢に集中した)

有意水準 (心理学研究で行われる統計的仮説検定で用いられるもの) の説明を求める問題。

帰無仮説が真であるとき帰無仮説を棄却する確率, 対立仮説が真であるとき帰無仮説を棄却する確率などの選択肢4つ

【正解】 帰無仮説が真であるとき帰無仮説を棄却する確率である。

●コメント これも基本用語の問題。選択肢の日本語が紛らわしいが、きちんと整理して覚えたい。統計的仮説検定では、帰無仮説が真であると仮定し、得られたデータの中で帰無仮説の事象が起こる確率 (p 値) が有意水準より低い場合、帰無仮説を整合的でないとみなして棄却し、対立仮説を採択する。

3. 心理学概論・臨床心理学概論 2問 (出題率 1.3%)

ブループリント大項目の④

問題 No	解答 No	科目	項目	正解	5894人 再現正答率
79	79	心理学概論	認知心理学	4	87.5
117	117	臨床心理学概論	社会構成主義	2	63.0

N079 認知心理学 全体正答率 87.5%

認知心理学についての各種記述について正しいものを選択

心理の一般性原理を背景にしながら個人の個別性を重視する、内観と実験との2つを研究手法、観察可能な刺激と反応との関係性の重視など5つの選択肢

【正解】 心的過程は情報処理過程であると考え。

N0117 社会構成主義 全体正答率 63.0%

社会構成主義を基盤とする心理的支援について選択

当事者との会話を維持と変化の生起。言語が現実を作り出すという視点からの新たな社会意識の形成。論理科学的モードとナラティブモード。など4つの選択肢

【正解】 人間の活動は文化や価値観に根ざしていると考えて支援を行う